



## Press Release プレスリリース

2026年4月22日

### 情報活用能力の抜本的な向上を核とした次期学習指導要領を先取り 兵庫教育大学附属小学校・中学校が文部科学省「研究開発学校」に

#### ■ 概要

兵庫教育大学附属小学校及び附属中学校が、令和8年4月1日に文部科学大臣から「研究開発学校」に指定されました。教育大学の特性を生かして本学教員が参画し、次期学習指導要領に盛り込まれる「情報活用能力の抜本的な向上」を実現するための小中一貫の教育課程と指導方法の研究開発及び研究成果の全国への発信を目指します。

#### 《「研究開発学校」とは》

教育課程の基準の改善に資する実証的資料を得るため、申請校の中から文部科学大臣が指定し、学習指導要領等現行の教育課程の基準によらない教育課程の編成実施を認め、新しい教育課程、指導方法等について研究開発を行う制度。その成果は、次期学習指導要領や全国の学校教育に生かされます。

#### ■ 研究開発課題

小学校の「総合的な学習の時間」に「情報の領域」を付加し、中学校に「情報・技術科」を設置します。これらを中核にして情報活用能力の抜本的な向上を図り、質の高い探究的な学びを実現する、小中一貫の教育課程を開発します。

■ 指定期間 : 令和8年4月1日 ~ 令和12年3月31日

#### ■ 研究の内容

##### ○ 情報活用能力の抜本的な向上

附属小学校 : 令和7年度に「教育課程特例校」に指定され実践してきた新教科「情報活用科」を基盤として「総合的な学習の時間」に「情報の領域」を付加したカリキュラムを開発・実践する。

附属中学校 : 「技術・家庭科」の技術分野を「情報・技術科」として新設・拡充

し、新しい情報活用能力の3要素（情報活用の技術、適切な取扱い、特性の理解）に即してカリキュラムを開発・実践する。

これらの取組を通じて、小中9年間の体系表を作成するとともに、文科省が開発している情報活用能力育成のための教材の有用性の検証に協力・参画する。

#### ○ 情報活用型の探究的な学習（小学校・中学校共通）

身に付けた情報活用能力を各教科の学びに活用・発揮するような単元を位置づけた教科カリキュラムを開発・実践する。さらに、情報活用能力と各教科の学びを教科横断的に働かせる「総合的な学習の時間（STEAM教育）」を開発し、主体的・対話的で深い学びの実装、高次の資質・能力の育成を図る。

#### ■ 森山 潤 学長 コメント

この度、本学附属小学校、附属中学校が、文部科学省から研究開発学校に指定されましたこと、大変嬉しく思いますとともに、大学として大きな責任を感じております。今回の指定は、現在、中央教育審議会初等中等教育分科会で検討が進められている次期学習指導要領の先取り実践を開発するものであり、未来の教育の創造にチャレンジするものです。本学ではこれまで、教員養成フラッグシップ大学事業の一環として、情報活用能力の向上、探究的な教科学習、そして教科横断的なSTEAM教育などのテーマで、大学・附属共同研究を推進してまいりました。これから始まる研究開発学校としての実践研究では、これまでの研究成果を活かしつつ、全国への普及・展開を想定した汎用性と、本学附属の特色となる先導性を両立したカリキュラムや授業のデザインが求められます。附属小学校、附属中学校を中核に、大学・附属共同研究として、この取組みをしっかりと進めてまいりたいと思います。

本件担当：

（制度等概要に関すること）

兵庫教育大学 附属学校担当課長 梅野 Tel 0795-40-2345

（研究内容・教育課程等に関すること）

兵庫教育大学附属小学校 研究主任 箱根 Tel 0795-40-2216

兵庫教育大学附属中学校 研究主任 水田 Tel 0795-40-2222